

【開催のご案内】 阪神・淡路大震災記念礼拝 -30 年を迎えて -

報道各位

関西学院広報部

関西学院(兵庫県西宮市、理事長:村上一平)は2025年1月17日(金)、西宮上ケ原キャンパスのランバス記念礼拝堂で阪神・淡路大震災記念礼拝を執り行います。関西学院では、1995年の阪神・淡路大震災で学生15人、教職員ら8人が尊い命を失いました。関西学院はこの方々を追悼し、震災から学んだ教訓を忘れないように、1996年から阪神・淡路大震災を記念する礼拝を毎年行っています(2021年と2022年はオンラインで実施)。

震災当時、学院も大きな被害を受け、周辺の家屋は約半数が倒壊しましたが、その数日後には学生・教職員らが近隣で食料・水の調達や心のケアなどのボランティア活動を始めました。この自発的な行動は、関西学院のスクールモットー "Mastery for Service"を実践するものであり、現在の関西学院大学ボランティア活動支援センターの働きへと引き継がれています。

震災から 30 年を迎える今回は、特別な節目として以下の内容で実施します。礼拝では打樋啓史・宗教総主事が「共にいることの力」と題してメッセージを語ります。その後、阪神・淡路大震災で亡くなった学生たちをしのび、ハンドベルクワイアの学生がベルを鳴らし、参加者で黙祷を捧げます。

30年の節目に、震災で亡くなった方々を追悼するとともに、私たち一人ひとりの生き方や社会の在り方を考え、震災の記憶を未来へとつないでいく機会になればと願っています。なお、当日は**Zoom**でもご参加いただけます。

【概要】

■日 時: 2025年1月17日(金)午後5時10分~午後6時

■場 所: 対面とオンラインのハイブリッド開催

対面:西宮上ケ原キャンパス ランバス記念礼拝堂

オンライン:Zoom

https://kwansei-gakuin.zoom.us/j/88312933832?pwd=TjimVmbZ2o3ktdGHuK3NoaSMasLvGs.1

ミーティング ID: 883 1293 3832

パスコード: 204050

■司 式: 井上 智 宗教センター宗教主事

■メッセージ: 「共にいることの力」打樋啓史 宗教総主事

■主な内容 : 賛美歌、聖書朗読、メッセージ、追悼鐘(ハンドベル)など

※どなたでもご参加いただけます。

※予約不要、事前申込不要でご参加いただけます。



本件に関するお問い合わせ先:学校法人関西学院 広報部企画広報課(担当:中谷、和田) 兵庫県西宮市上ケ原一番町 1-155 〒662-8501 TEL.0798-54-6873 Fax.0798-51-0912